

2025年度

学生募集要項

誰かの
力になる
喜びを。

誰かの力になるとうれしい。
でもそれは簡単なことではありません。
その人を思うほど、
自分の未熟さに気付かされる。
だから私たちは、
学び続けるのだと思います。
もっと力になるために。

保健医療学部 リハビリテーション学科



理学療法学専攻
作業療法学専攻



医療・福祉・スポーツをリハビリテーションで支える
大阪保健医療大学

OHSUの入試のポイント

学力の3要素で重視しているところ

[第1回・第2回:講義受講型]



- 学力の3要素の中で、「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を重視し、本学のアドミッションポリシー(AP)に合致した志願者を選抜します。
- 講義受講とその内容に関する試験、調査書、面接(プレゼンテーションを含む)の内容により評価を行います。

[第3回・第4回・第5回・第6回:基礎能力型]



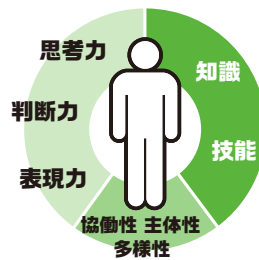
- これまで培ってきた能力を発揮できる入試です。
- 学力の3要素をバランス良く確認し、本学のAPに合致した志願者を選抜します。
- 「知識・技能」においては、高校2年生レベルの基礎能力(国語または数学)を確認します。
- 「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」は調査書及び面接で確認します。

[課題面接型] 対象:作業療法学専攻



- 学力の3要素の中で、「思考力・判断力・表現力」を重視し、APに合致した志願者を選抜します。
- 面接とテーマに沿ったディスカッション、調査書の内容により評価を行います。

学校推薦型選抜[公募制推薦]



- 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を重視して評価します。
- 「知識・技能」においては、高校2年生レベルの基礎能力(国語または数学)を確認します。
- 「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」は調査書及び面接で確認します。

学校推薦型選抜[指定校推薦]

学校推薦型選抜(指定校推薦)に関して、在籍校が指定校になっているか、また、その他条件等については、在籍校に直接お問い合わせください。また、学校推薦型選抜(指定校推薦)の入学試験要項は、在籍校より入手してください。

チャレンジ(特待生)選抜



- 学力の3要素を高いレベルで身につけており、本学においてリーダー的存在となり、将来的に社会貢献できる者を選抜します。
- 本学の特待生選抜規定に基づき、最大4年間の授業料免除にチャレンジできます。
- 特待生は定員の最大1割程度を上限に選抜します。

一般選抜



- 「知識・技能」を重視して評価します。
- 理系・文系(4科目)の科目から2科目選択して実施します。
- 大学入学共通テストの結果が利用可能です。2科目高得点採用方式により評価します。
- 「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」は面接で確認します。

社会人選抜



- 社会人を対象に、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を重視し、本学のアドミッションポリシーに合致した志願者を選抜します。
- 社会経験で培ってきた要素をもとに、高卒生を中心とした学生の見本となり、クラスを牽引できる者を選抜します。

学力の3要素とは

- ①知識・技能の確実な修得
- ②(①を基にした)思考力、判断力、表現力
- ③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

目次

OHSUの入試ポイント	1
保健医療学部	
理学療法学専攻・作業療法学専攻ポリシー	3
入学資格について	4
入学者選抜の基本方針	4
入試概要	5
総合型選抜	7
学校推薦型選抜(公募制推薦)	10
学校推薦型選抜(指定校推薦)	11
チャレンジ(特待生)選抜	12
一般選抜	15
社会人選抜	17
出願にあたって	18
出願から入学手続まで	
1. 出願手続	
出願方法	18
出願書類提出先	19
出願書類	19
出願に際しての注意事項	19
受験票について	19
受験上及び修学上の特別な配慮が必要な方へ	20
入学試験についての注意事項	20
合格発表	21
入学試験成績の開示について	21
入学試験会場案内	22
2. 入学手続	
入学手続期間	23
入学金・学費	23
入学手続に要する納付金	24
入学辞退による納付金一部返還制度について	24
授業料減免	24
奨学金制度ほか	25

選抜方式

学ぶ力や学習意欲を活かす

総合型選抜

[第1回・第2回:講義受講型]
[第3・4・5・6回:基礎能力型]

[課題面接型*]

※作業療法学専攻のみを対象としています

科目の基礎知識を活用して
挑戦できる

学校推薦型選抜

[公募制推薦]
[指定校推薦]

最大4年間の授業料を免除

チャレンジ(特待生)選抜

[前期・後期(A日程/B日程)]
後期は大学入学共通テスト利用可能

得意科目を伸ばして活かせる

一般選抜

[前期(A日程/B日程)・後期]
大学入学共通テスト 利用可能

社会人選抜

[前期・後期]

保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法学専攻ポリシー

1. 建学の精神

専門知識(学問)、技術(実習)、そして人間尊重(心)を兼備し、社会に貢献する人材の育成

2. 大学の目的

リハビリテーション医学・医療・福祉・保健を研究開発するとともに、高度な専門知識・理論及び応用を教授し、その成果を人間尊重の観点から広く応用できる21世紀にふさわしい人材の育成を目的としている。

3. 具体的な人材育成方針

対象者の理想を医学的・社会的見地に立って実現するために、傾聴と高いコミュニケーション能力をもってそれを理解し(傾聴とコミュニケーション)、自身が会得した最新の専門知識と技術に自信と誇りを持ち(自負)、対象者のためにそれを全力で活用するために、探求と創造の姿勢を持ち(創造)、対象者のために自身は何かができるのかを真摯に考える共感と献身の態度(献身・共感)を備えた人材を育成する。

4. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

本専攻が目指すところは、本学の人材育成方針に則り社会に求められる臨床家、理学療法士を育成するところであり、その具体的な要件を示す。

- (1) 理学療法士国家試験に合格できる知識及び思考力・判断力を修得している(専門知識・技術)
- (2) 理学療法士として臨床的問題解決に必要な知識・技能、思考力・判断力を身につけている(専門知識・技術)
- (3) 理学療法士として対象者のために自身は何かができるのかを全力で真摯に考える態度、すなわち献身的、共感的態度が備わっている(献身・共感)
- (4) 理学療法士として探求と創造の姿勢を持ち、自ら学び、学ぶ意義を対象者の中に見出すことができる(自負・創造)
- (5) 対象者の問題解決に向けて、必要に応じて多様な人々と主体性を持って協同して学ぼうとする態度とコミュニケーションスキルを身につけている(傾聴とコミュニケーション)

5. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー) ※DPとはディプロマポリシーを示します。

ディプロマポリシーに示された要件を満たす理学療法士を育成するため、履修系統図に示すような段階的、階層的学びを可能とするカリキュラム編成とする。

- (1) 知識や技能の修得にあたっては段階的・階層的に学べる編成とする(DP1、2)
編成の実際は教育課程に示すとおりであり、教授に当たっては学修を促す適切な教育技法を取り入れる。
- (2) 実習や演習を講義科目と連携できるように配置し、知識と技術を促す実学重視の科目配置とする(DP1、2)
- (3) 確実な学修を促すために、各科目の必要性を明確にするとともに各段階における個々人の修得状況を把握する(DP1、2)
- (4) 学外での臨床実習にあたっては段階的な学びの機会となるように配慮する(DP1、2)
実習目標のみではなく、指導者についても帯同教員による指導を主とした体制に始まり、学外の指導者を中心とした指導体制に移行するような段階的編成とする。
- (5) 本専攻が目指す人材を育成するためには、国家試験に合格し資格を有することが前提となるが、各科目において早期より国家試験を意識した授業展開とする(DP1)
- (6) 自らの学びを促すためアクティブラーニングの機会を適宜設ける(DP4)
自ら希望する施設の見学や社会貢献活動への参画など適宜学外での自主活動の機会を提供する。
- (7) 主体性を持って多様な人々と協働し学ぶ態度を育むため、早期よりグループ学修や学年を超えた学修の機会を設ける(DP3、5)

6. 入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)

ディプロマポリシーを満たし学位を取得するために必要な入学者受け入れ要件を示す。

- (1) リハビリテーションの対象となる人々の健康や生活、疾病や障がいに関心を持っている人(主体性・多様性・協働性)
- (2) 相手の気持ちを受け止め理解するために基本的な注意や応答のできる人(主体性・多様性・協働性)
- (3) 理学療法学を学ぶための基本的な能力(知識・技能)を有している人(知識・技能)
- (4) 自律した生活を送るための思考力、判断力、表現力を有し、自身の役割や責任を果たすことができる人(思考力・判断力・表現力)
- (5) 必要な知識・技能の修得に際して主体性をもって計画・行動し努力を惜しまない態度・姿勢を有している人(主体性・思考力・判断力・表現力)

保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻ポリシー

1. 建学の精神

専門知識(学問)、技術(実習)、そして人間尊重(心)を兼備し、社会に貢献する人材の育成

2. 大学の目的

リハビリテーション医学・医療・福祉・保健を研究開発するとともに、高度な専門知識・理論及び応用を教授し、その成果を人間尊重の観点から広く応用できる21世紀にふさわしい人材の育成を目的としている。

3. 具体的な人材育成方針

対象者の理想を医学的・社会的見地に立って実現するために、傾聴と高いコミュニケーション能力をもってそれを理解し(傾聴とコミュニケーション)、自身が会得した最新の専門知識と技術に自信と誇りを持ち(自負)、対象者のためにそれを全力で活用するために、探求と創造の姿勢を持ち(創造)、対象者のために自身は何かができるのかを真摯に考える共感と献身の態度(献身・共感)を備えた人材を育成する。

4. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

本専攻が目指すところは、本学の人材育成方針に則り社会に求められる臨床家、作業療法士を育成するところであり、その具体的な要件を示す。

- (1) 作業療法士国家試験に合格できる知識を修得している(専門知識・技術)
- (2) 作業療法実践現場で必要な最低限の知識と技術を修得している(専門知識・技術)
- (3) 対象者のために作業療法士として何が出来るかを真摯に考える態度が備わっている(献身・共感・自負・創造)
- (4) 対象者の問題解決に関わる様々な職種(能)と良好な関係を構築するコミュニケーションスキルと管理調整能力を身につけている(傾聴とコミュニケーション)

5. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー) ※DPとはディプロマポリシーを示します。

入学選抜の基本方針に基づき、ディプロマポリシーに示された要件を満たす作業療法士を育成するため、履修系統図に示すような段階的、階層的学びを可能とするカリキュラム編成とする。

- (1) 段階的・階層的に学び、また振り返りを可能にするカリキュラム編成とする(DP1、2)
教育課程および履修系統図に示すとおり、教養、専門基礎知識、専門知識及び技術、臨床実践能力が階層的に修得できるように配置する。
- (2) 作業療法学全体および履修系統図におけるそれぞれの科目の位置づけを明確に教授する(DP1、2)
本カリキュラムは学年制であり、各段階の習得が認められたうえで次段階へ進むことが出来る。
各段階で修得できなかった場合は、その段階の専門科目を再修得しなければならない仕組みとする。
科目や学習内容を、国際生活機能分類等を参考に、その位置づけと必要性を確認し教示する。
国家試験出題基準等をおとして、科目がどこに位置づけられているかが教授側、学生側の両者が確認できるようにシラバスに基準を記載する。
- (3) 実践現場で十分な能力が発揮できるよう、実習や演習を講義科目と連携させ、知識と技術の統合を図ることができる(DP1、2、3、4)
各学年に講義内容や学習段階に応じた学内演習および臨床実習を配置し、その前後にも学習機会を設けて、知識と技術の統合を促す。
- (4) 他者の主張や思いを理解して適切に対応する能力の習得が出来る(DP3、4)
経験と指導をおとして習得できるように、科目内や学年を超えたグループ活動を配置することで学生同士のコミュニケーションの機会を設ける。
また、対教員、学内作業療法実習による対象への対応、臨床実習における対象者、指導者、関係者とのコミュニケーションの機会を提供する。
- (5) 自ら学び探求する能力を養うための講義や演習を実施する(DP1、2、3、4)
卒業研究をおとして実践できるように指導する。
科目内や学年を超えたグループ活動により、探究する能力を養えるような課題を設定する。

6. 入学者受入れの方針(アドミッションポリシー)

入学選抜の基本方針に基づき、ディプロマポリシーを満たし学位を取得するために必要な入学者受け入れ要件を示す。

- (1) 作業療法に対する自己の適性を正しく認識し、それを明確に表現できる人(思考力・判断力・表現力)
- (2) 必要な知識や技術を学ぶための思考力や判断力など基本的学習能力がある人(知識・技能)(思考力・判断力・表現力)
- (3) 作業療法に必要な知識や技術の獲得に主体的であり努力を惜しまない人(主体性・多様性・協働性)
- (4) 対象者や関係者の意見や気持ちを受け止め、共感し理解した上で対応できる能力を備えた人(主体性・多様性・協働性)

入学資格について

以下のいずれかに該当する方に認められます。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- 3 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 5 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- 6 文部科学大臣の指定した者
- 7 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度試験に合格した者(旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- 8 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- 9 本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

入学者選抜の基本方針

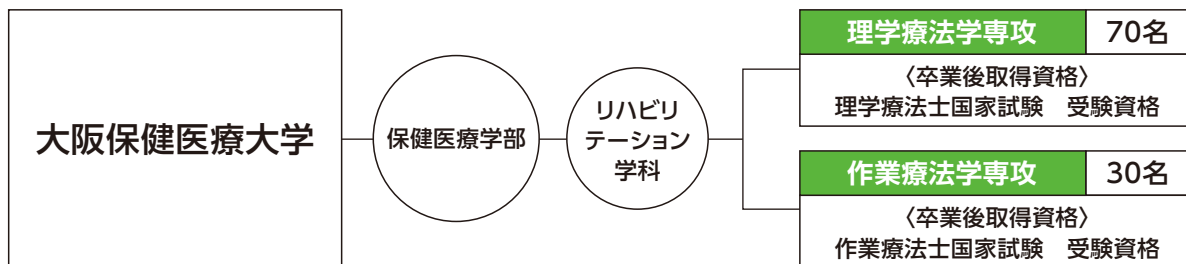
本学部では、アドミッションポリシーに合致するような人材を受け入れるため、「総合型選抜」「学校推薦型選抜」「チャレンジ(特待生)選抜」「一般選抜」「社会人選抜」の入学者選抜方式を採用し、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

※詳細は、本学公式 HP をご確認ください。

<https://ohsu.ac.jp/assets/files/examination/basic-policy.pdf>



1 募集学科・定員



2 試験区分・募集人員

保健医療学部 リハビリテーション学科 (理学療法学専攻・作業療法学専攻)

試験区分	理学療法学専攻	募集人員	作業療法学専攻	募集人員
総合型選抜	理学療法学専攻	35名	作業療法学専攻	10名
学校推薦型選抜	理学療法学専攻	20名	作業療法学専攻	15名
チャレンジ(特待生)選抜	理学療法学専攻	若干名	作業療法学専攻	若干名
一般選抜	理学療法学専攻	15名	作業療法学専攻	5名
社会人選抜	理学療法学専攻	若干名	作業療法学専攻	若干名

3 入学検定料

15,000円…… 2回目以降の出願、チャレンジ(特待生)選抜(後期)Ⅲ型、一般選抜Ⅲ型

30,000円…… 上記以外全て

【お支払い方法】

クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM(ペイジー)、ネットバンキングから選択し、支払い期限までにお支払いください。

※別途払込手数料が必要です。

4 試験会場

大阪保健医療大学 1号館 (本誌22ページ地図参照)

試験当日のお問い合わせ先

事務局

TEL:06-6352-0093(1号館)

☎ 0120-581-834

京阪電鉄本線・大阪メトロ谷町線「天満橋」駅より徒歩約10分、JR東西線「大阪天満宮」駅より徒歩約10分

大阪メトロ堺筋線・谷町線「南森町」駅より徒歩約10分

5 理学療法学専攻・作業療法学専攻の併願について(追加の入学検定料不要)

各回の入試について、1回分の検定料で理学療法学専攻と作業療法学専攻の両方を受験することができ、合格の可能性が広がります。

出願登録の際に第1志望、第2志望を選択してください。

両専攻を志望する場合、当日の面接は第1志望・第2志望別にそれぞれ実施します。

※ただし、一般選抜では第2志望を選択しなくても理学療法学専攻と作業療法学専攻を同時判定します。

(理学療法学専攻の受験者は作業療法学専攻を併願として判定します。同様に作業療法学専攻の受験者は理学療法学専攻を併願として判定します。)

6 出願書類

本学HPの出願サイトから出願登録し、入学検定料支払い後、下記必要書類を任意の角2封筒に封入の上、速達・書留郵便として郵送(郵送受付期間)または本学へ持参(窓口受付期間)してください。
学校推薦型選抜(指定校推薦)の出願書類については在籍校へお問い合わせください。

必要書類	総合型選抜	学校推薦型選抜 (公募制推薦)	チャレンジ (特待生)選抜	一般選抜	社会人選抜
出願確認票 ※必要項目をweb入力後ダウンロード	●	●	●	●	●
入学志望動機書 ※本学所定様式をダウンロードして手書き	●	●	●	●	●
チャレンジシート ※本学所定様式をダウンロードして手書き			●		
学校推薦型選抜(公募制推薦)推薦書 ※本学所定様式をダウンロードして作成		●			
調査書	●	●	●	●	
成績証明書 ※出願日から遡って1年以内に発行したもの					● (高校または大学)
卒業(見込)証明書 ※出願日から遡って1年以内に発行したもの					● (高校または大学)

- 注) ・ 出願確認票、入学志望動機書、チャレンジシート、公募制推薦推薦書は、本学HP「インターネット出願ガイド」からダウンロードしてご利用ください。
 ・ 諸般の事情により調査書が取得できない場合には、卒業証明書(高校)と成績証明書(高校)を提出してください。
 ・ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定試験に合格された方は、調査書に代えて「合格成績証明書」を提出してください。
 ・ 成績証明書が発行できない場合は、発行できない旨を記載した証明書を提出してください。
 ・ インターネットにて出願登録の際の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は、変更が証明できる書類(戸籍抄本または戸籍謄本)を提出してください。
 ・ 2回以上受験される場合も同じ書類が必要となります。
 ・ 学校推薦型選抜(指定校推薦)の出願書類については、在籍する高等学校にご案内しています。

調査書の評価について

総合型選抜では、調査書の内容を以下のとおり評価しますので、評価対象となる各項目について、調査書に記載するようにしてください。

評価項目	評価内容※各選抜の配点に応じて換算
評定平均値(最大50点)	全体の評定平均値×最大10点
資格取得状況(最大10点)	「調査書における評価の対象となる資格・検定」※下表参照
高校での活動(最大10点)	クラブ継続歴、部長等経験、入賞・表彰歴、生徒会役員、委員会等の活動実績について加点
社会貢献活動(最大5点)	ボランティア等の社会貢献活動について加点
出席日数(最大25点)	欠席日数に応じて減点 ただし、感染症による出席停止や急引、公欠等は欠席日数に含まない

※評価の対象となる資格・検定等

英語系	ケンブリッジ英語検定	数学系	実用数学技能検定
	実用英語技能検定		各種簿記検定
	GTEC	国語系	日本漢字能力検定
	IELTS		語彙・読解力検定
	TEAP	医療系	介護職員初任者研修
TEAP CBT	外出介護従業者(ガイドヘルパー)		
TOEFL iBT®	福祉住環境コーディネーター		
パソコン系	パソコン利用技術検定	一般常識系	ニュース時事能力検定(ニュース検定)
	基本情報技術者試験		秘書検定
	マイクロソフトスペシャリスト(MOS)		

- (注記) 1. 上表にない資格・検定等についても、当該資格・検定の内容を確認し、評価適否を決定しますので記載してください。
 2. 中学校までの既修得資格・検定等についても、上表に該当するものは、備考欄に記載してください。
 3. 各資格・検定等の取得スコア及び級についても、記載してください。
 4. 既卒生に関する調査書が旧様式での提出となる場合も、上記の内容に沿って記載するようにしてください。

その他

写真データ ※カラー写真で鮮明なもの。 出願確認票もカラーで印刷してください。 ※試験日から遡って3か月以内に撮影した上半身無帽のもの ※試験時間中に眼鏡をかける方は眼鏡をかけて撮影してください。	● ネット出願の際にアップロードする必要があるため、出願を行うパソコン、スマートフォン等にデータを保存しておいてください。 ● 写真データ形式は「JPEG」です。 ※他のデータ形式はアップロードできません。 ● 画像データは3MB以下としてください。 ※画像データが大きすぎる場合は「ペイント」等、画像編集アプリで調整できます。 ● 写真は出願登録及び入試当日の本人確認に使用します。
大学入学共通テスト成績請求票	チャレンジ(特待生)選抜(後期)(Ⅱ・Ⅲ型)及び一般選抜(Ⅱ・Ⅲ型)に出願する場合のみ必要。

総合型選抜

総合的な基礎学力を備え、かつ本学が目指すリハビリテーション専門職者にふさわしい資質や意欲を持った方を多面的・総合的に選考することを目的とした入学試験制度です。

オープンキャンパスなどから、本学のリハビリテーション学科(理学療法学専攻・作業療法学専攻)がかかげるアドミッションポリシー・教育方針をよく理解した上で本学での勉学を強く希望し、かつ学業・人物ともに優れ、様々な活動に積極的に取り組み、医療の専門職を目指す方の出願を待っています。

1 出願資格

高等学校もしくは中等教育学校を2023年3月から2024年3月までに卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方

2 入学試験日程

● 講義受講型・基礎能力型 対象：理学療法学専攻、作業療法学専攻

※専願/併願 選択制

試験回	試験種別	出願登録期間 最終日の 20:59まで	入学検定料 支払期限 20:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	結果発表 (可否通知書 発送日)
第1回	講義受講型	9月 1日(日)～ 9月 9日(月)	9月 9日(月)	9月 1日(日)～ 9月10日(火)	9月15日(日)	9月18日(水)
第2回	講義受講型	9月11日(水)～ 9月30日(月)	9月30日(月)	9月11日(水)～10月 1日(火)	10月 6日(日)	10月 9日(水)
第3回	基礎能力型	10月 2日(水)～ 10月14日(月・祝)	10月14日(月・祝)	10月 2日(水)～10月15日(火)	10月20日(日)	10月23日(水)
第4回	基礎能力型	10月16日(水)～ 11月 4日(月・振休)	11月 4日(月・振休)	10月16日(水)～11月 5日(火)	11月10日(日)	11月13日(水)
第5回	基礎能力型	11月 6日(水)～ 11月18日(月)	11月18日(月)	11月 6日(水)～11月19日(火)	11月24日(日)	12月 2日(月)
第6回	基礎能力型	11月20日(水)～ 12月 2日(月)	12月 2日(月)	11月20日(水)～12月 3日(火)	12月 8日(日)	12月11日(水)

※郵送の場合、締切日必着/本学持参の場合、月～土10時～18時(祝日は閉館している場合があるので本学にお問い合わせください。)

第5回総合型選抜を受験する方は、検定料が1回分で同日のチャレンジ(特待生)選抜(前期)と同時判定を選択できます。

※同時判定を希望する方は、必ずチャレンジ(特待生)選抜(前期)で出願をしてください。本誌13ページ参照

※可否判定は、第5回総合型選抜とチャレンジ(特待生)選抜(前期)で別々に行います。

● 課題面接型 対象：作業療法学専攻

試験回	試験種別	出願登録期間 最終日の 20:59まで	入学検定料 支払期限 20:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	結果発表 (可否通知書 発送日)
	課題面接型 専願/併願 選択制	10月 2日(水)～ 10月14日(月・祝)	10月14日(月・祝)	10月 2日(水)～10月15日(火)	10月20日(日)	10月23日(水)

※郵送の場合、締切日必着/本学持参の場合、月～土10時～18時(祝日は閉館している場合があるので本学にお問い合わせください。)

3 入学試験科目／選抜方法

●第1回・第2回【講義受講型】

【入学試験科目】

教科・科目等	時間	配点／評価
講義受講とその内容に関する試験※	60分	60点
調査書		40点
個人面接(面接／プレゼンテーション(自己PR))	15分程度	4段階評価
※講義を受講していただき、その理解度を記述や選択問題で問います。		
【選抜方法】	「講義受講とその内容に関する試験」及び「調査書」の得点(合計100点)と面接試験の結果により総合的に判定する。	

プレゼンテーション(自己PR)について

- プレゼンテーション(自己PR)のテーマは、あらかじめ次の①②から1つを選択し、面接時にどちらのテーマを選択したか申し出てください。
 - ①高校までの生活で頑張ってきたこと(自己活動報告)及び、入学後の学生生活でやりたいことや期待していること
 - ②本学のオープンキャンパスに参加して学んだことや感じたこと及び、入学後の学生生活でやりたいことや期待していること

【注記】プレゼンテーション(自己PR)の方法について

- 自己PRタイムは、3分程度です。
- プレゼンテーション(自己PR)においては、事前にA3用紙3枚にまとめた提案資料(文字、図、表、絵、写真等を用いても良い)を必ず持参してください。(受験番号、氏名を裏面に必ず記載)
 - ※当日作成することはできません。
 - ※持ち込んだ資料は、回収し返しません。
- 実演はできません。(ダンスや武道の型など)
- 両専攻を併願する場合、当日の面接は第1志望・第2志望それぞれ実施しますが、自己PRの内容は専攻別に変更しても、同じでも構いません。

●第3回・第4回・第5回・第6回【基礎能力型】

【入学試験科目】

教科・科目等	時間	配点／評価	備考
国語基礎能力テスト※	60分	60点	60分の試験時間内でいずれか1科目選択
数学基礎能力テスト※			
調査書		40点	
面接(個人面接)	10分程度	4段階評価	
※国語基礎能力テスト:「現代の国語」及び「言語文化」(古文、漢文除く)の知識を用いた能力テスト ※数学基礎能力テスト:「数学I」「数学A(「場合の数と確率」「図形の性質」のみ)」の知識を用いた能力テスト ●国語基礎能力テスト、数学基礎能力テストはマークシート方式			
【選抜方法】	「国語基礎能力テスト」と「数学基礎能力テスト」のどちらかを選択し、その科目の得点及び「調査書」の得点(合計100点)と面接試験の結果により総合的に判定する。		

◎第5回基礎能力型とチャレンジ(特待生)選抜(前期)の同時判定を希望する場合は本誌13ページのチャレンジ(特待生)選抜(前期)を参照。

大学ポリシー

入学資格について

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜
(指定校推薦)
(公募制推薦)

チャレンジ
(特待生)選抜

一般選抜

社会人選抜

出願にあたって

出願から
入学手続まで

総合型選抜

●課題面接型

【入学試験科目】 *課題面接型入試については、作業療法学専攻のみを対象としています。

教科・科目等	時間	配点/評価
個人面接(面接/テーマに沿ったディスカッション)	20分程度	60点
調査書		40点
【選抜方法】	「個人面接」の得点及び「調査書」の得点(合計100点)の結果により総合的に判断する。	
【課題面接について】 ・あらかじめ次のいずれかの1つのテーマを選択し、面接時に申し出てください。 ① 一生涯健康に生活するために必要なこと ② 高齢社会とリハビリテーション ・テーマについて面接試験の中でディスカッションを行いますので、文献等で事前に学習し準備をしてください。 (学習に活用した文献などの資料は持ち込み可能です。ただし、パソコン、タブレット端末、スマートフォン等の電子機器は除きます。)		

4 入学試験時間割

●第1回～第6回 対象：理学療法学専攻、作業療法学専攻

集合	教科・科目等 試験	面接
9:00	9:15～10:15	10:35～

1. 面接は10:35より順次実施します。
2. 各自の面接開始時間は当日発表します。
3. 第5回とチャレンジ(特待生)選抜(前期)の同時判定を希望する場合は本誌13ページのチャレンジ(特待生)選抜(前期)を参照。

●課題面接型 対象：作業療法学専攻

集合	面接
9:00	9:15～

1. 面接は9:15より順次実施します。

学校推薦型選抜(公募制推薦)

大学ポリシー

入学資格について

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜
(指定校推薦)
(公募制推薦)

チャレンジ
(特待生選抜)

一般選抜

社会人選抜

出願にあたって

出願から
入学手続まで

1 出願資格

次の1及び2の条件を満たす方

1. 高等学校もしくは中等教育学校を2025年3月卒業見込みの方
2. 本学の教育方針を理解し、リハビリテーション専門職者として特に適性があると認められ、出身学校長の推薦を受けた方

2 入学試験日程

出願登録期間 最終日の 16:59まで	入学検定料 支払期限 16:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	合格発表 (合否通知書 発送日)
11月 1日(金)～ 11月 5日(火)	11月 5日(火)	11月 1日(金)～11月 5日(火)	11月10日(日)	12月 2日(月)

※郵送の場合、締切日必着／本学持参の場合、月～土10時～18時
(祝日は閉館している場合があるので本学にお問い合わせください。)

3 入学試験科目

教科・科目等	時間	配点／評価	備考
国語基礎能力テスト*	60分	100点	60分の試験時間内で いずれか1科目選択
数学基礎能力テスト*			
面接(個人面接)	10分程度	4段階評価	
【選抜方法】	科目試験の得点と面接試験の結果により、総合的に判断する。		
合計100点	※国語基礎能力テスト：「現代の国語」及び「言語文化」(古文、漢文除く)の知識を用いた能力テスト ※数学基礎能力テスト：「数学I」「数学A(場合の数と確率・図形の性質のみ)」の知識を用いた能力テスト ●国語基礎能力テスト、数学基礎能力テストはマークシート方式		

4 入学試験時間割

集合	9:00
国語基礎能力テスト・数学基礎能力テスト (60分の試験時間内で、いずれか1科目選択)	9:15～10:15
面接(個人面接)	10:35～

1. 面接は10:35より順次実施します。
2. 各自の面接開始時間は当日発表します。

学校推薦型選抜(指定校推薦)

1 出願資格・条件／選抜方法

次の1及び2の条件を満たす方

1. 高等学校もしくは中等教育学校を2025年3月卒業見込みの方
2. 本学が定めた推薦基準を満たす方

●学校推薦型選抜(指定校推薦)は**本学専願**となります。

- 学校推薦型選抜(指定校推薦)は該当する高等学校宛てに推薦の依頼を別途行っております。推薦基準等の詳細については、在籍する高等学校に直接お問い合わせください。
- 学校推薦型選抜(指定校推薦)の出願登録には専用のIDとパスワードが必要となります。高等学校に直接お問い合わせください。

2 入学試験日程

出願登録期間 最終日の 16:59まで	入学検定料 支払期限 16:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	合格発表 (合否通知書) 発送日
11月 1日(金)～ 11月 5日(火)	11月 5日(火)	11月 1日(金)～11月 5日(火)	11月10日(日)	12月 2日(月)

※郵送の場合、締切日必着／本学持参の場合、月～土10時～18時
(祝日は閉館している場合がありますので本学にお問い合わせください。)

3 入学試験時間割

集合	9:00
面接(個人面接)	9:15～

1. 面接は9:15より順次実施します。
2. 各自の面接開始時間は当日発表します。
3. 面接時間は10分程度です。

チャレンジ(特待生)選抜

向学心に富みながら経済的理由により修学が困難な方、学力優秀かつ他の学生の模範となるであろう方、理学療法士・作業療法士への就業意欲が高い方などを積極的に支援するために、多くの受験者にチャレンジしていただくための入試制度です。

合格時の授業料の免除額は本入試の成績により、4年間の授業料免除、2年間の授業料免除、初年度の授業料免除、初年度半期の授業料免除に分類されます。

学力の3要素を高いレベルで身につけており、本学においてリーダー的存在となり、将来的に社会貢献できる者を選抜します。

※減免額は本誌24ページ参照

- チャレンジ(特待生)選抜に出願する方は必ず**チャレンジシート(本学所定様式)**を本学HP「インターネット出願ガイド」からダウンロードして手書きして提出してください。
- チャレンジ(特待生)選抜(後期)は、総合型選抜、学校推薦型選抜(公募制推薦・指定校推薦)、社会人選抜で合格した方も、合格の権利を保持したまま合格した専攻で再受験できます。出願の際は再度出願書類とチャレンジシートの提出が必要です。(チャレンジ特待生選抜(前期)を、既合格者が受験することはできません。)

●特待生の区分

名称	免除額	科目試験の総合点の 得点率	面接評価(S・A・B・Cの4段階評価)等
SS特待生 (★★★★フォースター)	4年間の授業料 (460万円)免除	100~90% (200~180点)	面接評価が「S」かつ 将来的に社会貢献、大学への貢献ができる資質を兼ね備えている
S特待生 (★★ツースター)	2年間の授業料 (220万円)免除	86%以上 (171点以上)	面接評価が「A」以上かつ 将来的に社会貢献、大学への貢献ができる資質を兼ね備えている
A特待生 (★ワンスター)	初年度の授業料 (100万円)免除	85~80% (170~159点)	面接評価が「A」以上かつ 将来的にクラスのリーダー的存在に成り得る
特待生	初年度半期の 授業料 (50万円)免除	79%~70% (158~140点)	面接評価が「A」以上かつ 将来的にクラスのリーダー的存在に成り得る

注)・最大、10名までを上限とする

- ・SS特待生、S特待生は、入学後の成績等による継続審査あり
- ・入学金30万円、施設設備費50万円/年、学外実習等の交通費・ワクチン接種費・抗体価検査費、教科書・教材費、各種会費等は、別途必要。

チャレンジ(特待生)選抜

1 出願資格

〈前期〉

1. 高等学校等もしくは中等教育学校を2023年3月から2024年3月までに卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方

〈後期〉 次のいずれかに該当する方

1. 高等学校等もしくは中等教育学校を卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、及び2025年3月修了見込みの方
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる方、及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方

2 入学試験日程

試験回	出願登録期間 最終日の 20:59まで	入学検定料 支払期限 20:59まで	出願書類提出期間 〔郵送〕締切日必着 〔持参〕月～土10:00～18:00	試験日	合格発表 (合否通知書 発送日)
前期 専願/併願 選択制	11月 6日(水)～ 11月18日(月)	11月18日(月)	11月 6日(水)～11月19日(火)	11月24日(日)	12月 2日(月)
後期	12月18日(水)～ 1月16日(木)	1月16日(木)	12月18日(水)～1月17日(金)	A日程:1月25日(土) B日程:1月26日(日)	2月 6日(木)

※郵送の場合、締切日必着/本学持参の場合、月～土10時～18時 1月～3月の月日はすべて2025年です。
(祝日は閉館している場合がありますので本学にお問い合わせください。)

※既合格者はチャレンジ(特待生)選抜(前期)を受験することはできません。

※チャレンジ(特待生)選抜(後期)はA日程・B日程を選択できます。あるいは両日受験することも可能です。

3 入学試験科目(選抜方法)/入学試験時間割

●〈前期〉 ※第5回総合型選抜と同時判定

合否判定は、チャレンジ(特待生)選抜(前期)と第5回総合型選抜で別々に行います。(検定料1回分)

【入学試験科目】

教科・科目等	時間	配点/評価	備考
国語基礎能力テスト*	120分	100点	120分の試験時間内で、 2科目受験
数学基礎能力テスト*		100点	
面接(個人面接)*	10分程度	4段階評価	
※ 国語基礎能力テスト:「現代の国語」及び「言語文化」(古文、漢文除く)の知識を用いた能力テスト ※ 数学基礎能力テスト:「数学I」「数学A(「場合の数と確率」「図形の性質」のみ)」の知識を用いた能力テスト ● 国語基礎能力テスト・数学基礎能力テストはマークシート方式			
【選抜方法】	チャレンジ(特待生)選抜:科目試験(2科目:合計200点)の得点と面接の結果により総合的に判定する。 第5回総合型選抜:「国語基礎能力テスト」か「数学基礎能力テスト」のどちらか高得点の科目の得点 及び「調査書」(合計100点)と面接試験の結果により総合的に判断する。		

【入学試験時間割】

集合	9:00
国語基礎能力テスト	9:15～11:15
数学基礎能力テスト	
面接(個人面接)	11:35～

1. 面接は11:35より順次実施します。
2. 終了時間は午後になります。
各自必要に応じ、昼食をご準備ください。
(試験会場の外に出ることはできません。
空き時間に受験者用待機室でおとりください)
3. 各自の面接開始時間は当日発表します。

チャレンジ(特待生)選抜

●〈後期〉(A日程／B日程)

※一般選抜 前期と同時判定

合否判定は、チャレンジ(特待生)選抜と一般選抜で別々に行います。(検定料1回分)

【入学試験科目】

次のI～Ⅲの3つの型から選べます。

- I型 本学個別学力試験
- II型 本学個別学力試験 及び 大学入学共通テスト併用
- III型 大学入学共通テスト単独

●=必須科目 ○=選択科目 ○=得点利用科目

試験区分	試験科目	配点/評価	I型		II型※6		III型	
本学個別 学力試験	国語※1	100点	○	2科目選択 本学個別学力試験で選択した2科目を判定に使用(200点)	○	2科目選択	—	
	英語※2	100点	○		○			
	数学I, 数学A※3	100点	○		○			
	生物基礎	100点	○		○			
大学入学 共通テスト (2025年 実施)	国語※4	100点	—	大学入学共通テストの得点を利用	○	本学個別学力試験で選択した2科目と大学入学共通テスト10科目(計12科目)のうち、高得点の2科目を判定に使用(200点)	○	大学入学共通テスト10科目のうち、3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用(200点)
	数学I, 数学A	100点	—		○			
	数学II, 数学B, 数学C	100点	—		○			
	生物	100点	—		○			
	化学	100点	—		○			
	物理	100点	—		○			
	生物基礎と化学基礎	100点	—		○			
	化学基礎と物理基礎	100点	—		○			
	物理基礎と生物基礎	100点	—		○			
英語※5	100点	—	○					
面接	面接(個人面接) ※10分程度	4段階評価	●	●	●	●	●	

- ※1 「国語」は「現代の国語」及び「言語文化」(古文、漢文を除く)。記述式問題は含まない。
 ※2 「英語」は「英語コミュニケーションI, II」及び「論理・表現I」。リーディングのみ。
 ※3 「数学A」は「場合の数と確率」「図形の性質」のみ。
 ※4 「国語」(近代以降の文章)記述式問題除く。110点を100点に換算する。
 ※5 「英語」(リーディング・筆記/リスニング)200点を100点に換算する。
 ※6 II型の場合、高得点の2科目が同一の科目(以下)となった際は、最高得点の科目と3番目高得点科目との2科目を合否判定に用います。
 ・本学個別学力試験「国語」と大学入学共通テスト「国語」
 ・本学個別学力試験「英語」と大学入学共通テスト「英語」
 ・本学個別学力試験「数学I, 数学A」と大学入学共通テスト「数学I, 数学A」
 ・本学個別学力試験「生物基礎」と大学入学共通テスト「生物」
 ● 本学個別学力試験「国語」、「英語」、「数学I, 数学A」、「生物基礎」はマークシート方式。
 ● 大学入学共通テストは、2025年実施の成績を利用します。

【選抜方法】 科目試験(各科目 100点×2科目 合計 200点)の得点と面接試験の結果により総合的に判定する。

【入学試験時間割】

I・II型	
集合	9:00
国語、英語、 数学I, 数学A、生物基礎 (120分の試験時間内で、 2科目選択)	9:15 ～ 11:15
面接(個人面接)	11:35～
III型	
集合	9:00
面接(個人面接)	9:15～

1. 面接は11:35より順次実施します。
 2. 終了時間は午後になります。各自必要に応じ、昼食をご準備ください。(試験会場の外に出ることはできません。空き時間に受験者用待機室でおとりください)
 3. 各自の面接開始時間は当日発表します。
-
1. 面接は9:15より順次実施します。
 2. 各自の面接開始時間は当日発表します。

大学ポリシー

入学資格について

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜
(指定校推薦)
(公募制推薦)

チャレンジ
特待生選抜

一般選抜

社会人選抜

出願にあたって

出願から
入学手続まで

一般選抜

- 一般選抜は得意科目を活かせる入試です。「知識・技能」を重視して評価します。
- 一般選抜(前期)はA日程・B日程を選択できます。あるいは両日共に受験することも可能です。
- 一般選抜(前期)を受験する方は、検定料が1回分で同日のチャレンジ(特待生)選抜(後期)と同時判定を選択できます。同時判定を希望する方は、必ずチャレンジ(特待生)選抜(後期)で出願をしてください。本誌13ページ参照
合否判定は、一般選抜(前期)とチャレンジ(特待生)選抜(後期)で別々に行います。
- 一般選抜では、理学療法学専攻の受験者は作業療法学専攻を併願として判定します。同様に作業療法学専攻の受験者は理学療法学専攻を併願として判定します。

1 出願資格

次のいずれかに該当する方

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した方、及び2025年3月修了見込みの方
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校卒業と同等以上の学力があると認められる方、及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの方

一般選抜では、 次のI～Ⅲの3つの型が選べます。

出願時に、いずれか一つを選択してください。(詳しくは本誌16ページ参照)

- I 型 本学個別学力試験
- II 型 本学個別学力試験及び大学入学共通テスト併用
- III 型 大学入学共通テスト単独

合否判定はI～Ⅲ型の受験型ごとに行うのではなく、前期(A日程/B日程)・後期の試験回単位で行います。

2 入学試験日程

試験回	出願登録期間 最終日の 20:59まで	入学検定料 支払期限 20:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	合格発表 (合否通知書 発送日)
前期	12月18日(水)～ 1月16日(木)	1月16日(木)	12月18日(水)～1月17日(金)	A日程:1月25日(土) B日程:1月26日(日)	2月 6日(木)
後期	1月20日(月)～ 2月10日(月) 16:59まで	2月10日(月) 16:59まで	1月20日(月)～2月10日(月)	2月16日(日)	2月19日(水)

1月～3月の月日はすべて2025年です。大学入学共通テスト実施日: 2025年1月18日(土)、19日(日)

※郵送の場合、締切日必着/本学持参の場合、月～土 10時～18時

(祝日は閉館している場合がありますので本学にお問い合わせください。)

※一般選抜(前期)について

- A日程、B日程の両日に出願される場合の志望専攻・受験型(I～Ⅲ型)は両日共同じになります。

一般選抜

3 入学試験科目／選抜方法

●=必須科目 ○=選択科目 ○=得点利用科目

試験区分	試験科目	配点/評価	I型		II型※6		III型	
本学個別 学力試験	国語※1	100点	○	2科目選択 本学個別学力試験で選択した2科目を判定に使用(200点)	○	2科目選択	—	
	英語※2	100点	○		○			
	数学I, 数学A※3	100点	○		○			
	生物基礎	100点	○		○			
大学入学 共通テスト (2025年 実施)	国語※4	100点	—	大学入学共通テストの得点を利用	○	本学個別学力試験で選択した2科目と大学入学共通テスト10科目(計12科目)のうち、高得点の2科目を判定に使用(200点)	○	大学入学共通テスト10科目のうち、3科目以上受験した場合は、高得点の2科目を判定に使用(200点)
	数学I, 数学A	100点	—		○			
	数学II, 数学B, 数学C	100点	—		○			
	生物	100点	—		○			
	化学	100点	—		○			
	物理	100点	—		○			
	生物基礎と化学基礎	100点	—		○			
	化学基礎と物理基礎	100点	—		○			
	物理基礎と生物基礎	100点	—		○			
英語※5	100点	—	○					
面接	面接(個人面接) ※10分程度	4段階評価	●	●	●	●	●	

※1 「国語」は「現代の国語」及び「言語文化」(古文、漢文を除く)。記述式問題は含まない。
 ※2 「英語」は「英語コミュニケーションI, II」及び「論理・表現I」。リーディングのみ。
 ※3 「数学A」は「場合の数と確率」「図形の性質」のみ。
 ※4 「国語」(近代以降の文章)記述式問題除く。110点を100点に換算する。
 ※5 「英語」(リーディング・筆記/リスニング)200点を100点に換算する。
 ※6 II型の場合、高得点の2科目が同一の科目(以下)となった際は、最高得点の科目と3番目高得点科目との2科目を合否判定に用います。
 ・本学個別学力試験「国語」と大学入学共通テスト「国語」
 ・本学個別学力試験「英語」と大学入学共通テスト「英語」
 ・本学個別学力試験「数学I, 数学A」と大学入学共通テスト「数学I, 数学A」
 ・本学個別学力試験「生物基礎」と大学入学共通テスト「生物」
 ● 国語、英語、数学I, 数学A、生物基礎はマークシート方式。
 ● 大学入学共通テストは、2025年実施の成績を利用します。

【選抜方法】 科目試験(各科目100点×2科目 合計200点)の得点と面接試験の結果により総合的に判定する。

4 入学試験時間割

I・II型	
集合	9:00
国語、英語、 数学I, 数学A、生物基礎 (120分の試験時間内で、 2科目選択)	9:15 ~ 11:15
面接(個人面接)	11:35~

III型	
集合	9:00
面接(個人面接)	9:15~

1. 面接は11:35より順次実施します。
2. 終了時間は午後になります。各自必要に応じ、昼食をご準備ください。(試験会場の外に出ることはできません。空き時間に受験者用待機室でおとりください)
3. 各自の面接開始時間は当日発表します。

1. 面接は9:15より順次実施します。
2. 各自の面接開始時間は当日発表します。

大学ポリシー

入学資格について

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜
(指定校推薦)
(公募制推薦)

チャレンジ
特待生選抜

一般選抜

社会人選抜

出願にあたって

出願から
入学手続まで

社会人選抜

多様な社会人経験と資質を活かして、医療の分野へ挑戦しようとする方を歓迎する目的の入試制度です。本学のリハビリテーション学科(理学療法学専攻・作業療法学専攻)がかかげる理念・教育方針をよく理解した上で、リハビリテーション専門職者を目指す社会人の出願を待っています。

- 社会人を対象に、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を重視し、本学のアドミッションポリシーに合致した志願者を選抜します。
- 社会経験で培ってきた要素をもとに、高卒生を中心とした学生の見本となり、クラスを牽引できる者を選抜します。

1 出願資格

次のいずれかに該当する方

1. 大学入学資格(本誌4ページ 入学資格について)を有し、2025年3月31日現在、満21歳以上で、かつ就業経験のある方
2. 4年制大学を卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方
3. 介護、医療、福祉、健康・スポーツ関係の専門学校を卒業した方、及び2025年3月卒業見込みの方

2 入学試験日程

試験回	出願登録期間 最終日の 20:59まで	入学検定料 支払期限 20:59まで	出願書類提出期間 [郵送] 締切日必着 [持参] 月～土10:00～18:00	試験日	合格発表 (合否通知書 発送日)
前期	11月 6日(水)～ 11月18日(月)	11月18日(月)	11月 6日(水)～11月19日(火)	11月24日(日)	12月 2日(月)
後期	1月20日(月)～ 2月10日(月) 16:59まで	2月10日(月) 16:59まで	1月20日(月)～ 2月10日(月)	2月16日(日)	2月19日(水)

※郵送の場合、締切日必着/本学持参の場合、月～土10時～18時 1月～3月の月日はすべて2025年です。
(祝日は閉館している場合がありますので本学にお問い合わせください。)

3 入学試験科目／選抜方法

教科・科目等	時間	配点／評価
作文(800字以内、課題は当日発表します。)	60分	100点
面接(個人面接)	10分程度	4段階評価
【選抜方法】	作文の得点(100点)と面接試験の結果により総合的に判定する。	

4 入学試験時間割

集合	9:00
作文	9:15～10:15
面接(個人面接)	10:35～

1. 面接は10:35より順次実施します。
2. 各自の面接時間は当日発表します。

出願にあたって

入学試験に関する個人情報の出身校への提供について

【学校推薦型選抜(公募制推薦・指定校推薦)における推薦者への合否結果の通知】

学校推薦型選抜(公募制推薦・指定校推薦)においては、合否にかかわらず、推薦者(出身学校長)に対して合否結果(受験の有無を含む)を通知いたします。

【総合型選抜・チャレンジ(特待生)選抜・一般選抜における出身校への合否情報の提供】

受験生が本学を受験したこと及び受験生の合否に関する情報を必要に応じて出身校に提供することがあります。この提供に同意される場合は、出願登録の際に所定の欄にチェックしてください。なお、提供に同意されなくても合否に影響することはありません。

出願から入学手続まで

① 出願手続

1 出願方法

①事前準備

【Post@net(受験生向けポータルサイト)のアカウント作成】

パソコンまたはスマートフォンから本学HP「インターネット出願」をクリック。Post@netのログイン画面が表示されるので、「新規登録」をクリック。利用規約と個人情報取扱いについて同意し、アカウント作成画面にて、各項目を入力し「登録」をクリックすると「仮登録メール送信完了」画面が表示されます。その後送信されるメールに記載されているURLをクリックし、登録を完了させてください。

【必要な資料のダウンロード】

Post@netにログイン後、「学校一覧」から本学を選択し、「はじめに」から「インターネット出願ガイド」と各種、本学所定の提出書類様式をダウンロードしてください。

②「インターネット出願ガイド」を参照して、出願に必要な書類などを準備する

③出願登録を行う

パソコンまたはスマートフォンから本学HP「インターネット出願」をクリック。

Post@netにログイン後、「学校一覧」から本学を選択し「出願」をクリック、または「出願内容一覧」から本学を選択し「追加出願」をクリックし、画面の指示にしたがって登録内容を入力してください。

登録内容

- ①出願情報(試験区分・志望専攻)
- ②志願者情報
- ③入学検定料支払方法

支払方法

- クレジットカード ○コンビニエンスストア
- 銀行ATM(ペイジー) ○ネットバンキング
- ※別途払込手数料が必要です。

④選択した支払い方法にしたがって、支払期限までに入学検定料を支払う

⑤出願書類の印刷・郵送

入学検定料の支払い後、Post@netにログインし、「出願内容一覧」から本学を選択の上、「出願内容を確認」をクリック。[出願確認票][封筒貼付用宛名シート]をダウンロードし、A4で印刷してください。

任意の角2封筒に[出願確認票]、[入学志望動機書]、[調査書]等の出願必要書類(本誌6ページ参照)を封入し、[封筒貼付用宛名シート]を貼り付けて各入試日の《出願書類提出期限》に間に合うように速達・書留郵便として郵送または持参してください。

⑥出願完了

Post@net(受験生向けポータルサイト)の操作がわからない方は、「よくあるご質問」からお問い合わせが可能です。入試制度に関するご質問は本学窓口へお問い合わせください。

2 出願書類提出先

大阪保健医療大学 2号館
〒530-0043
大阪市北区天満1丁目17番3号 TEL:06-6354-0091

3 出願書類

本誌6ページの出願書類をご確認ください。

4 出願に際しての注意事項

- ・ インターネット出願登録にあたり、入力可能な文字は、JIS(日本工業規格)第2水準までの漢字となっており、それ以外の文字(いわゆる外字等)については、JIS第2水準までの漢字に置き換えて入力し、印刷してください。また、印刷された提出書類に直接手書きで二重線(訂正印)をした後、正式な漢字を記入してください。
- ・ 出願には余裕をもち、出願書類の準備(写真、調査書等、入学検定料払込み)・郵送等は早めに行ってください。
- ・ いったん受理した出願書類、入学検定料はいかなる理由があっても返還できません。
- ・ 理学療法専攻と作業療法専攻を併願する場合は、出願登録の際に第1志望、第2志望を選択してください。
- ・ 身体の機能に障がいのある方・負傷者、疾病者等については、その程度に応じ、受験時や入学後の本学での学習・生活に特別な措置・配慮を必要とする場合がありますので、出願に先立ち必ず事務局 ☎0120-581-834へご相談ください。

【個人情報の取り扱いについて】

入学試験の出願にあたって提出された出願確認票等に入力、記載されている個人情報については、個人情報保護法に基づき厳重かつ適切に管理し、以下の利用目的の範囲内で利用します。提出された個人情報は、業務の円滑な実施のためにデータベースに登録することがあります。

また、業務の一部を、本学より学外の業者(以下「委託業者」)に委託することがあります。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報を開示することがあります。予めご了承ください。

【個人情報の利用目的】

- 1) 入学試験に関わる受験票や可否通知の発送
 - 2) 事務連絡
 - 3) 入学試験の結果判定
 - 4) 入学手続の案内や確認
 - 5) 新入生の受け入れ準備
 - 6) 募集/出願/入学状況の統計分析
 - 7) その他、前述の範囲内で、これらに付随する事項を行うための利用
- ※本学HPのプライバシーポリシーをご確認ください。

5 受験票について

1. 出願書類の受理、入学検定料の入金が確認されると「デジタル受験票ダウンロード指示メール」が届きます。出願ガイダンスページの「出願内容を確認」にアクセスして[デジタル受験票]をダウンロードし、印刷して大切に保管してください。
2. 試験日の2日前になってもメールが到着しない場合は、事務局TEL 06-6354-0091 へお問い合わせください。
3. 入学試験当日は受験票を必ず携帯してください。
万一、受験票を紛失したり忘れたりした場合は、会場事務局もしくは試験監督者に申し出て指示を受けてください。

6 受験上及び修学上の特別な配慮が必要な方へ

本学では、障がいや疾病及び怪我などにより受験上及び修学上の特別な配慮(入学後の大学生活等)を必要とする方は事前相談及び申請が必要です。以下の手順に従って、手続きを行ってください。

なお、申請が行われた場合、可能な範囲で障がい等の程度に応じた措置を講じますが、すべてのご希望に添えるとは限りませんので予めご了承ください。

① 電話・メール等による申込

配慮が必要な旨、本学事務局入試担当まで電話・メール等でご連絡ください。

氏名・連絡先・障がいの程度などを伺います。

電話・メール等受付期限

各入試の出願登録開始日の原則3週間前まで

連絡先

大阪保健医療大学 事務局入試担当 TEL 06-6354-0091 (代表番号) メールアドレス: info@ohsu.ac.jp

平日/ 9:00~17:00 ※事前のお問い合わせがない場合、配慮ができないことがあります。

② 受験前面談

申込み内容に基づき、必要な場合は来学していただき、事前面談を実施します。教員と入試担当職員、教学担当職員(修学上の配慮を希望する場合)で対応し、配慮内容にご納得いただいた上で出願手続きをしていただきます。

③ 書類による申請(各入試の出願登録開始日の1週間前まで)

本学所定書式「受験上及び修学上の配慮申請書」を本学HPよりダウンロードし、ご記入の上、本学事務局入試担当までご提出ください。

郵送先:〒530-0043 大阪市北区天満1丁目17番3号 大阪保健医療大学 事務局入試担当宛

※現在の体調や必要な措置に関する医師の見解について具体的に明記された診断書、もしくは身体障害者手帳の写し(該当者のみ)が必要です。

④ 回答について

提出された申請書類に基づき、本学で配慮内容を決定し、「受験上の配慮事項審査結果通知書」をお渡します。

内容をご確認いただき、ご承諾いただいた場合は、出願書類に同封して「承諾書」をご提出いただけます。

※入試及び入学後の就学への配慮内容にご納得いただいた上で出願手続きをしてください。

7 入学試験についての注意事項

1. 受験生は、集合時間までに試験会場に入り、試験監督者の指示に従ってください。試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内の遅刻に限り、受験を認めず。
2. 受験票は、試験当日必ず携帯し、万一、受験票を紛失、または忘れた場合は、会場事務局もしくは試験監督者に申し出て、その指示に従ってください。
3. 試験会場においては、必ず自分の受験番号と同じ番号の席に着席してください。
4. 試験時間中は、受験票を常に机の上に置いてください。
5. マークシート方式の試験の解答にはHBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシルを使用してください。色鉛筆やペンの使用はできません。
6. 受験票の他に試験時間中、机の上に置けるものは、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、時計(時計機能だけのもの)、眼鏡だけです。
7. 教室内に時計はありませんので、必要であれば持参してください。(携帯電話不可)
8. 問題冊子は、試験監督者から試験開始の指示があるまで、絶対に開いてはいけません。
9. 試験監督者の「はじめ」の指示に従って、定められた箇所に受験番号と氏名をマーク、記入してください。
10. 解答は、必ず指定された解答科目用紙の指定された箇所にマーク、記入してください。
11. 試験監督者の「やめ」の指示に従って直ちに筆記具を置き、解答をやめてください。着席したまま試験監督者の指示に従ってください。試験監督者の指示のない場合は、退場できません。
12. 試験終了後に解答用紙と問題冊子を回収します。

出願から入学手続まで

13. 試験時間中は、手洗所に行くことは原則としてできませんが、やむを得ない場合は、試験監督者に申し出てください。
14. 携帯電話等の電源は必ず切って、アラーム機能等も必ず解除してください。
15. 試験の際、不正行為があった場合、直ちに退場させることがあります。
16. 上履きは不要です。
17. 試験会場においては、ここに記載した以外の注意事項を含め、すべて試験監督者の指示に従ってください。
18. チャレンジ(特待生)選抜、一般選抜のI・II型での受験生は、終了時刻が午後になりますので、各自必要に応じ昼食をご用意ください。(試験会場の外に出ることはできません。空き時間に受験者待機室でおとりください)
19. 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ等)にかかり、治癒していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として本学入学試験の受験をご遠慮願います。入学試験を欠席する場合は、入学試験当日の9:00~12:00の間に、試験会場TEL 06-6352-0093(1号館)へご連絡ください。
20. 緊急時における入学試験の対応については、本学HPでお知らせします。受験の前に確認してください。
21. 降雪等による交通機関への影響に十分に留意し、たとえ遅延が発生しても試験開始時間に遅れないよう、必ず余裕を持って出発してください。万一、実際にこのようなケースが発生した場合は、速やかに該当する試験会場TEL 06-6352-0093(1号館)へご連絡ください。なお、不測の事態により試験の中止・延期、試験開始時刻の繰り下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとった場合、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
22. 自然災害(地震・洪水・台風等の自然現象が直接原因となって起こる災害を指す)や、人身事故等による交通機関の運休・大幅な遅延等により、試験開始時間に間に合わない場合、または来学ができない場合は、原則として集合時間(9:00)までに該当する試験会場TEL 06-6352-0093(1号館)へご連絡ください。なお、このような場合も原則として個別対応は行いません。全学的な対応については、本学HPでお知らせします。
23. その他の注意事項については、本学HPでお知らせしますので、適宜ご確認ください。

8 合格発表

- ・ 合否結果についてご本人に速達郵便で通知します。学内掲示等による合格発表は行いません。
- ・ 電話等による合否のお問い合わせには一切応じることができませんが、合格発表日から3日以上経過しても通知が届かない場合は、事務局TEL 06-6354-0091 へお問い合わせください。

[追加合格について]

- ・ 合否発表後、合格者の入学手続き状況により、所定の成績を収めた不合格者に対して、2025年3月31日までに追加合格を行う場合があります。
- ・ 追加合格候補者は、合否発表の際、通知します。
※追加合格及びその予定についての電話等による問い合わせには一切応じません。

[合格取り消し]

- ・ 合格後に出願書類の偽造や虚偽の記載があった場合、あるいは本学の懲罰規定に準ずる行為が発覚した場合には、合格が取り消しになる場合があります。

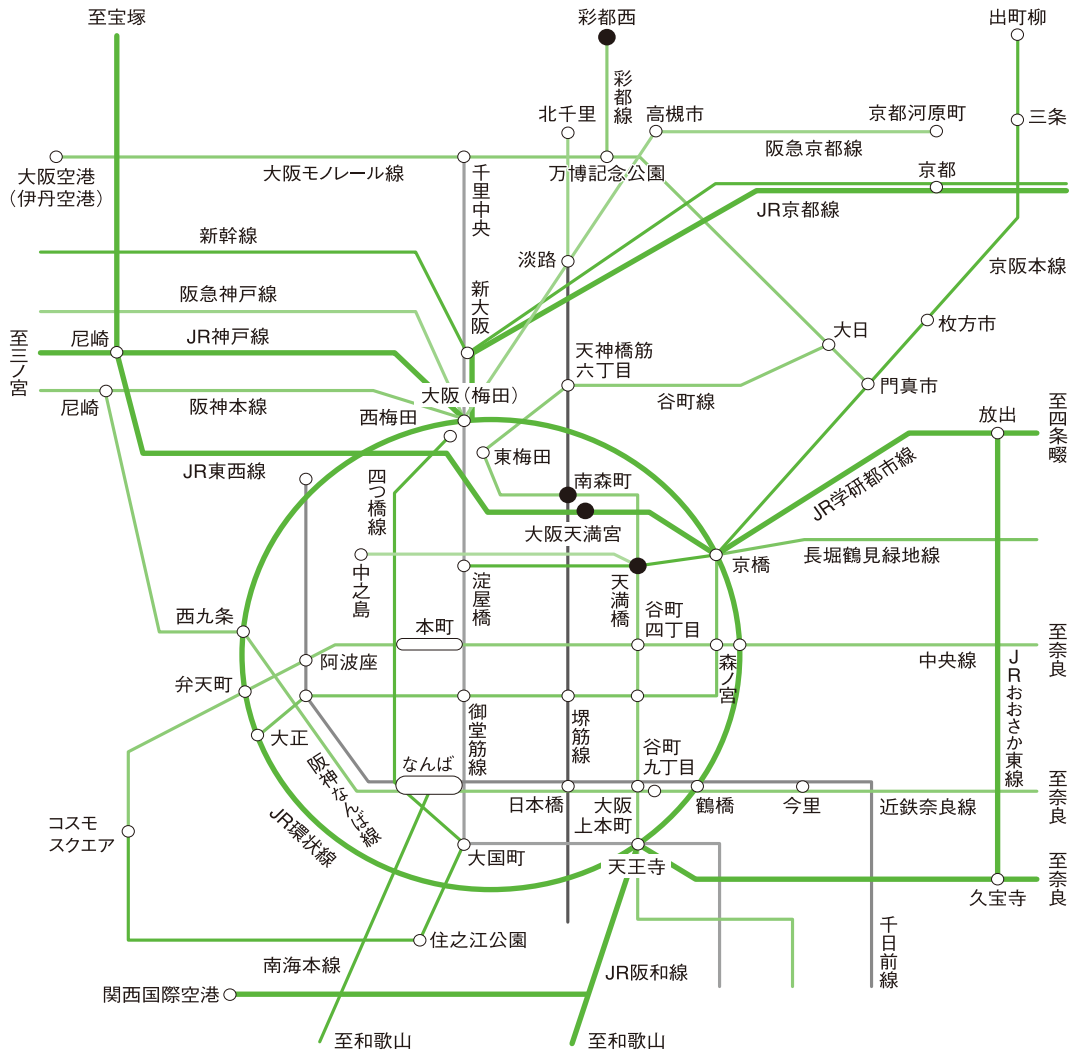
入学試験成績の開示について

受験者本人(不合格者のみ)から請求があった場合に限り入学試験の成績を開示します。
成績開示を希望する受験者は、以下の要領でお申し込みください。

- 1 開示請求対象者：当該年度受験者本人(不合格者のみ) ※代理人による請求は認めません
- 2 開示内容
 - ・ 各科目試験の得点及び総合得点、面接評定
 - ・ 該当入試の科目試験における合格最低点(総合得点)
- 3 請求方法
 - 請求期間：2025年5月7日(水)~6月27日(金)
 - 提出書類
 - ①「入学試験・個人成績開示請求書」 ※本学HPより、ダウンロードできます。
 - ②「入学試験受験票」 ※入学試験受験票を紛失した場合は、「受験票紛失届出書」と「身分証明書のコピー」を合わせて提出してください。
- 4 申込方法：上記の書類を請求期間内に、本学窓口へ提出してください。(受付：平日9:00~17:00)
- 5 開示方法：簡易書留郵便にて、「入学試験・個人成績開示請求書」に記載された住所に送付いたします。

9 入学試験会場案内 大阪保健医療大学

路線図

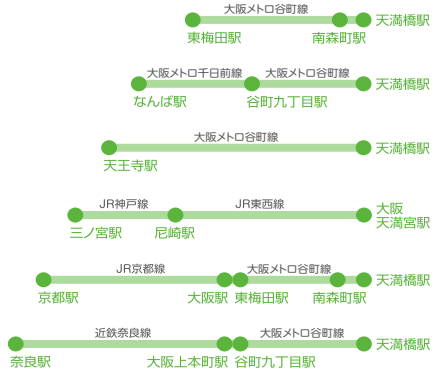


出願時は 出願書類をご持参される方は、**大阪保健医療大学 2号館へ** 受験時は **会場：大阪保健医療大学 1号館** お越しください。



周辺地図

- 大阪から約4分
- 難波から約7分
- 天王寺から約9分
- 三ノ宮から約29分
- 京都から約34分
- 奈良から約37分



※掲載各駅より大学最寄り駅までの最短所要時間です。所要時間に乗り継ぎ時間などは含まれません。

大学ポリシー

入学資格について

入試概要

総合型選抜

学校推薦型選抜
(指定校推薦)
(公募制推薦)

チャレンジ
特待生選抜

一般選抜

社会人選抜

出願にあたって

出願から
入学手続きまで

出願から入学手続まで

② 入学手続

1 入学手続期間

試験区分	試験回	合格発表 (合否通知書発送日)	入学金 納入締切日	前期学納金 納入締切日
総合型選抜	第1回	9月18日(水)	10月 4日(金)	10月18日(金)
	第2回	10月 9日(水)	10月16日(水)	10月30日(水)
	第3回	10月23日(水)	10月30日(水)	11月13日(水)
	第4回	11月13日(水)	11月20日(水)	12月 4日(水)
	第5回	12月 2日(月)	12月 9日(月)	12月23日(月)
	第6回	12月11日(水)	12月18日(水)	1月 8日(水)
	課題面接型	10月23日(水)	10月30日(水)	11月13日(水)
学校推薦型選抜	公募制推薦	12月 2日(月)	12月 9日(月)	12月23日(月)
	指定校推薦	12月 2日(月)	12月 9日(月)	12月23日(月)
チャレンジ (特待生)選抜	前期	12月 2日(月)	12月 9日(月)	12月23日(月)
	後期	2月 6日(木)	2月13日(木)	2月26日(水)
一般選抜	前期	2月 6日(木)	2月13日(木)	2月26日(水)
	後期	2月19日(水)	2月26日(水)	3月12日(水)
社会人選抜	前期	12月 2日(月)	12月 9日(月)	12月23日(月)
	後期	2月19日(水)	2月26日(水)	3月12日(水)

大学入学共通テスト実施日：2025年1月18日(土)、19日(日)

※1月～3月の月日はすべて2025年です。

2 入学金・学費

※入学試験日によって、入学金及び前期学納金の納入締切日が異なります。

年次		入学金	学納金(授業料等)	合計
初年度	前期(入学前)※	300,000	750,000	1,050,000
	後期(9月末日)	—	750,000	750,000
2年次以降	前期(5月末日)	—	850,000	850,000
	後期(9月末日)	—	850,000	850,000

1. 学外実習に伴う宿泊費等費用(交通費他を除く)は授業料に含まれています。
2. 各種会費等(各年次の前期学納金納入時)

1 年次	校友会費	20,000円
	学生自治会費	10,000円
	学生生活補償管理費	12,000円
	教育講演会費	5,000円
	補助教材費	23,000円
	計	70,000円

2 年次以降	—	—
	学生自治会費	10,000円
	学生生活補償管理費	12,000円
	教育講演会費	5,000円
	補助教材費	10,000円
	計	37,000円

3. 教科書・教材費等は別途実費徴収となります。

3 入学手続に要する納付金

1. 入学金
入学金納入締切日までに入学金を金融機関で振り込んでください。振込依頼書は合格通知書類に同封します。
2. 前期学納金・各種会費等
合格通知書類に前期学納金・各種会費等納付振込依頼書を同封いたします。前期学納金納入締切日までに前期学納金・各種会費等を金融機関で振り込んでください。

4 入学辞退による 納付金一部返還制度について

入学手続時納付金を全額納入し入学手続を完了後、やむを得ない理由により入学を辞退する場合は事務局TEL 06-6354-0091にご連絡ください。2025年3月31日(月)17時までに本学所定の入学辞退届を提出した者に限り、入学金を除く前期学納金・各種会費等を返還します(振込手数料を除く)。

5 授業料減免

授業料減免制度

本学では、下記の3種の減免制度があります。

1. チャレンジ(特待生)選抜の結果による授業料免除制度
※各授業料免除対象者は、チャレンジ(特待生)選抜合格者になります。
※入学金、学外実習に伴う交通費、教科書、教材費、その他費用を除く下記の授業料を免除します。
授業料免除はチャレンジ(特待生)選抜の成績順で
 - 4年間の授業料(100万+120万×3=460万円) ※毎年度継続審査あり
 - 2年間の授業料(100万+120万=220万円) ※継続審査あり
 - 初年度の授業料(100万円) ● 初年度半期の授業料(50万円)
2. 入学後の成績優秀者を対象とする授業料減免制度
3. 経済的な理由が生じた学生を対象とする授業料減免制度
4. 標準在学年数を超過した学生を対象とする授業料減免制度(適用人数:有資格者全員)
※詳細は、直接本学へお問い合わせください。

出願から入学手続まで

6 奨学金制度ほか

奨学金制度等

■ 日本学生支援機構奨学金

貸与型奨学金

	第一種奨学金	第二種奨学金
利息	無利子	有利子(利子上限3%)
貸与月額	自宅通学 / 2万・3万・4万・5万4千円 自宅外通学 / 2万・3万・4万・5万・6万4千円	2万～12万の範囲で、1万単位を区切りとして選択
返還期間	最長20年以内	最長20年以内

※上記は2023年度実績です。詳細については、日本学生支援機構HPをご確認ください。

給付型奨学金

詳しくは本冊子「高等教育の修学支援新制度（本誌26ページ）」をご覧ください。

※貸与型・給付型奨学金共に、本学入学後（4月頃）に新規募集を行います。

奨学金予約採用（貸与型・給付型）について

高校在学中に奨学金の予約申請を行うことができます。

高校での申込みが必要となりますので、詳しくは在学中の高校へお問い合わせください。

■ 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

本学の入学者または在学者は、「国の教育ローン」を利用することができます。「国の教育ローン」は、教育のために必要な資金を融資する公的な制度で、入学時や在学中の費用として幅広く使うことができます。

利用できる方	本学に入学・在学する学生の保護者等
ローンの金額	350万円以内（自宅外通学の場合は450万円以内）
ローンの対象	入学金・授業料・教科書費用・下宿費用等（1年にかかる費用）
返済期間	18年以内
利息	年2.25%（2023年10月2日現在）※母子家庭・父子家庭または世帯年収200万以内等の方は左記利率の▲0.4%
返済方法	①毎月元利均等払い（ボーナス月（年2回）の増額返済可能） ②元金据置（在学期間中は利息のみの支払が可能）
問い合わせ先	教育ローンコールセンター（日本政策金融公庫国民生活事業）TEL 0570-008656

■ 福田学園提携オリコ学費サポートプラン

本学に入学するに際し、学費を貸与する制度です。

希望者は合格後にオンライン学費サポートプランお申込み画面から、または下記の学費サポートデスクにお申込みください。

利用できる方	本学に入学または在学する学生の保護者等または本人（社会人）
返済方法	①通常返済 ②ステップアップ返済 ※在学中は分割手数料のみお支払い。卒業後は通常返済に準じてのご返済。 ③親子リレー返済
問い合わせ先	株オリエンコーポレーション 学費サポートデスク ☎ 0120-517-325 【オンライン学費サポートプランお申込み画面】 https://orico-web.jp/gakuhui/index.html?clientid=07580111



出願から入学手続まで

高等教育の修学支援新制度

本学は文部科学省により「高等教育の修学支援制度」の機関要件を満たす対象機関となっております。「高等教育の修学支援制度」とは、機関要件を満たす教育機関に在籍する対象要件を満たす学生を経済的に支援する制度です。該当者は、下記①②の支援を受けることができますようになります。

①「授業料等減免」

減免額は本学の入学金のうちの最大で約26万円、学納金のうちの最大で約70万円となります。

②「給付型奨学金(返済不要)」

給付型奨学金は、自宅から通う学生は最大で約46万円、自宅外から通う学生は最大で約91万円となります。上記①の「授業料等減免」との併用が可能です。

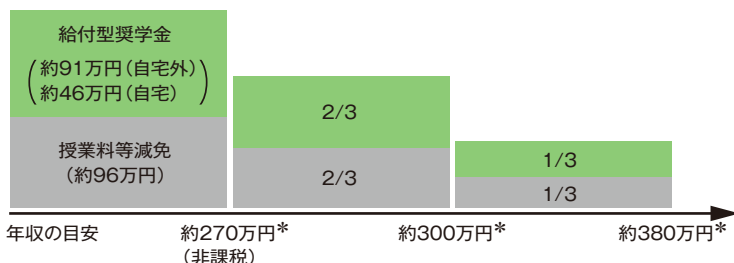
■ 対象者となる学生の要件

以下の両方に該当する必要があります。

- 高等学校等を卒業後2年以内に進学する学生
- 住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯の学生

■ 世帯収入の要件

本制度の支援額は世帯収入に応じて下の3つの区分に分けられます。



*両親・本人・中学生の家族4人世帯の場合の目安。

・基準を満たす世帯年収は家族構成により異なる

●世帯収入条件以外にも、「進学先で学ぶ意欲のある学生」であることが求められます。

- ・進学前は成績だけで否定的な判断をせず、レポート等で本人の学修意欲を確認
- ・大学等へ進学後の学修状況に厳しい要件

高等学校の修学支援制度については文部科学省 高等教育の修学支援新制度 特設ページ(高校生・保護者向け)でご確認ください。

<https://www.mext.go.jp/kyufu/>



■ 前期学納金の一部納付猶予

JASSO(日本学生支援機構)より「採用候補者決定通知(支援区分I・II・III)」の指定を受けた方で、以下の申請をした方は、入学手続時に必要な学納金の一部(前期授業料)の納付を猶予します。ご希望の方は下記のとおり申請してください。

■ 手続き方法・申請書類

以下、①②③の書類を、郵送してください。(①②は本学HPよりダウンロードしてご使用ください)

郵送先

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目17番3号 大阪保健医療大学 修学支援担当
(封筒表面に「高等教育の修学支援新制度に係る申請書」と記入すること)

- ① 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1)
- ② 入学時納入金一部猶予申請書 ※学納金納入の猶予を希望する方のみ(入学後に減免差額分を納入いただけます。) 猶予可能な金額: 50万円 ※入学金(30万円)及びその他学納金(32万円)は、入学前の本学所定期日までに納付が必要です。
- ③ 予約採用(給付奨学金)の採用候補者決定通知(写し) ※JASSO(日本学生支援機構)発行

※申請書類の提出期限は、各試験の入学金納入締切日とします。ただし給付奨学金の採用候補者決定通知が提出期限までに入手できない場合は、前期学納金及び各種会費等(1年次)の金額を通常通り納めていただき、入学後還付いたします。

※猶予、還付決定後の猶予分の学納金納入については入学後、進学届を提出していただき、正式な減免額が決定され次第、お知らせいたします。また、給付型奨学金及び授業料等減免制度については、入学後に申込みが受理された場合でも、支援を受けることができます。

■ お問い合わせ

詳細等ご質問のある方は事務局[TEL 06-6354-0091]までお問い合わせください。

保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法学専攻
作業療法学専攻

公益財団法人 日本バラスポーツ協会
中級バラスポーツ指導員資格取得認定校
学校法人 福田学園



Osaka Health Science University
医療・福祉・スポーツをリハビリテーションで支える
大阪保健医療大学

事務局 〒530-0043 大阪市北区天満1丁目9番27号
☎ 0120-581-834
TEL.06-6352-0093 FAX.06-6352-5995
✉ info@ohsu.ac.jp URL https://ohsu.ac.jp

大阪保健医療大学

保健医療学部 リハビリテーション学科

PT 理学療法学専攻
Department of Physical Therapy

OT 作業療法学専攻
Department of Occupational Therapy

専攻科(2年課程)

対象:4年制大学卒業者

ST 言語聴覚専攻科
Postgraduate Course, Diploma Program in Communication Sciences and Disorders
(専門実践教育訓練指定講座 継続申請予定)

大学院

夜間開講制

保健医療学研究科・保健医療学専攻[生活機能支援学分野]

- 脳神経疾患身体障害支援学領域「職業実践力育成プログラム」(BP)認定講座／一般教育訓練指定講座
- 運動器疾患・スポーツ傷害身体障害支援学領域「職業実践力育成プログラム」(BP)認定講座(一般教育訓練指定講座 継続申請予定)
- 認知・コミュニケーション障害支援学領域(一般教育訓練指定講座 継続申請予定)
- 健康生活支援学領域(一般教育訓練指定講座)

